

## 製品安全データシート

### 【1. 製品および会社情報】

製品の名称 :No. 550-7  
ペーパーフィルタ  
(平和テクニカ製品コードNo.SF-01,SF-02,SF-03,SF-04,SF-12)

会社名 :安積濾紙株式会社  
住所 :大阪市東淀川区小松 4-2-15  
担当部門 :技術部品質保証室  
電話番号 :06(6327)3245  
FAX 番号 :06(6325)3186  
緊急連絡電話番号 :06(6327)3245  
整理番号 :4007  
作成日 :2019年10月4日  
改訂日 :  
販売会社 :平和テクニカ株式会社

### 【2. 危険有害性の要約】

重要危険有害性  
有害性 :通常の状態では、危険な反応や火災・爆発を起こすことはない。  
物理的・科学的危険性:知見なし  
GHS 分類 :分類基準に該当しない。

### 【3. 組成および成分情報】

化学物質・混合物の区別:混合物  
主な用途 :各種濾過  
一般名 :化繊紙

化学物質名	含有量(%)	官報公示整理番号	CAS No.
セルロース	80	8-568	9004-34-6
スチレン・アクリル酸アルキルエステル・アルキロールアクリルアミド共重合樹脂	20	6-215	有り

組成・成分情報欄の含有量%は、設計標準値または代表値を示す。

【化学物質の審査および製造等の規制に関する法律および労働安全衛生法に関する情報】  
・該当しない。

### 【4. 応急措置】

紙粉等が発生する場合に適用し、下記の応急処置を施すとともに、直ちに医師に連絡を取りその指示に従う。

吸入した場合 :空気の新鮮な場所で安静にする。  
皮膚に付着した場合 :水および石鹼で付着部分を洗い流す。  
目に入った場合 :目と接触した場合には、直ちに多量の水で洗い医師の診断を受けること。  
飲み込んだ場合 :眼球を傷つけることがあるので、こすらない。  
飲み込んだ場合 :水で口の中を洗浄する。

---

**【5. 火災時の措置】**

消火剤	: 水, 粉末, 泡, 二酸化炭素等
特有の危険有害性	: 燃焼および高温により有害ガス (NO <sub>x</sub> , CO, CO <sub>2</sub> ) を発生することがあります。
特有の消火方法	
1. 周辺火災の場合	: 速やかに移動可能な製品を安全な場所に移動する。 : 移動不可能な場合, 製品および周辺に散水し冷却する。
2. 着火した場合	: 火元への燃焼源を断ち, 風上から消火する。 : 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。
消火を行う者の保護	: 火災により一酸化炭素等の有毒ガスや煙霧が発生する場合がありますので, 消火作業の際は適切な呼吸保護具 (送気マスク, 自給式呼吸器等) を着用する。

---

**【6. 漏出時の措置】**

人体に対する注意事項	: 知見なし。
保護具および緊急時処置	: 作業者は必用な場合, 保護具 (暴露防止および保護処置の項参照) を着用する。
環境に対する注意事項	: 屋外に散乱した場合は, 風などで飛び二次災害の発生となる恐れがあるため速やかに集めて処分する。
回収・中和	: 飛散した場合は一般の掃除用具で回収し, 廃棄処分する。(廃棄上の注意の項参照)
二次災害の防止策	: 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。 : 万一河川, 公共水路等に多量に入った場合, 直ちに地方自治体の公害担当者に連絡する。

---

**【7. 取扱いおよび保管上の注意】**

取扱い	
技術的対策	: 水濡れ, 周辺からの汚染に注意してください。
局所排気・全体換気	: 局所排気装置を設け換気を良くすること。 : 屋外では風上から作業し, 屋内では局所排気装置の設置された場所で作業する。
注意事項	: 容器, 梱包, 袋等は注意して取り扱う。
安全取扱注意事項	: 火気厳禁。着火源に近づけない。 : 手洗い, 洗顔等の設備を設け, 取扱い後に十分ながいや手洗いを行うこと。
保 管	
技術的対策	
保管条件	: 換気の良い一定の場所を定めて保管する。 : 直射日光の当たる場所, 湿度の高い場所・水濡れの発生する場所, 熱源, 着火源から離して保管する。
安全な容器包装材料	: 知見なし。

---

**【8. 暴露防止および保護措置】**

許容濃度	
セルロース	: ACGIH-作業環境許容濃度 TWA 10mg/m <sup>3</sup> 「2002 TLVs and BEIs」
設備対策	: 取扱いについては, 局所排気装置等を設置した場所で行う。
保護具	

呼吸器の保護具	:保護マスクなどを必要に応じて着用する。
手の保護具	:保護手袋などを必要に応じて着用する。
目の保護具	:保護眼鏡などを必要に応じて着用する。
皮膚および身体の保護具	:保護衣などを必要に応じて着用する。
衛生対策	:取扱い場所の近くにシャワー、手洗い、洗顔設備を設け、その位置を明示する。

### 【9. 物理的および化学的性質】

#### 物理的状态

形状	:シート状
色	:白色
臭い	:無臭
引火点	:知見なし。
密度(比重)	1.5(セルロース)。

### 【10. 安定性および反応性】

安定性	:通常の取扱いにおいて安定している。
危険有害反応可能性	:知見なし。
避けるべき条件	:知見なし。

### 【11. 有害性情報】

急性毒性	:知見なし。
皮膚腐食性・刺激性	:知見なし。
目に対する重篤な損傷。刺激性	:知見なし。
呼吸器感作性または皮膚感作性	:知見なし。
生殖細胞変異原性	:知見なし。
発がん性	:知見なし。
生殖毒性	:知見なし。
特定標的臓器・全身毒性一単回暴露	:知見なし。
特定標的臓器・全身毒性一反復暴露	:知見なし。

### 【12. 環境影響情報】

生態毒性	:知見なし。
残留性・分解性	:知見なし。
生体蓄積性	:知見なし。
土壤中の移動性	:知見なし。

### 【13. 廃棄上の注意】

#### 残余廃棄物

- ・産業廃棄物処理業者と委託契約を結び、内容を明確にして処理を委託する。
  - ・廃棄物は焼却処理する。
  - ・該当法規に従って廃棄物処理を行う。(国および都道府県並びに地方の法規条例に従う。)
- (大気汚染防止法、廃棄物の処理および清掃に関する法律、ダイオキシン類対策特別処置法および都道府県市町村条例等に基づき処理する)
- ・燃焼時多量のススや一酸化炭素等の有毒ガスが発生することがあるので注意する。
  - ・各種リサイクル法に従い、廃棄処分を行う。

#### 汚染容器および包装

- ・空容器や包装材を廃棄する時には、内容物を完全に除去した後に処分する。

---

**【14. 輸送上の注意】**

## 国際規制

国連番号	:該当しない。
品名	:該当しない。
国連分類	:該当しない。
容器等級	:該当しない。
海洋汚染物質	:該当しない。

---

**【15. 適用法令】**

主要な法令は以下の通りである。

化審法	:特定化等物質, 指定化学物質	:該当しない。
消防法	:危険物, 指定可燃物	:該当しない。
労働安全衛生法	:特化則	:該当しない。
	:危険物	:該当しない。
	:有機則	:該当しない。
	:粉塵則	:該当しない。
	:表示物質	:該当しない。
	:指針, 通達物質	:該当しない。
毒物および劇物取締法	:毒物, 劇物	:該当しない。
危険物船舶運送および貯蔵規制	:危険物	:該当しない。
海洋汚染防止法・海洋汚染物質		:該当しない。
化学物質排出把握管理促進法	:第一種指定化学物質	:該当しない。
	:第二種指定化学物質	:該当しない。
廃棄物の処理および清掃に関する法律	:使用後の製品は, 産業廃棄物として処理する。	

---

**【16. その他の情報】**

この化学物質等安全データシート(MSDS)は JIS Z 7250:2005 に準拠する。

## 1) 引用文献

1) 製品の原料となる MSDS

## 2) 記載内容の問い合わせ先

担当部門 : 技術部品質保証室

電話番号 : 06(6327)3245 FAX 番号 : 06(6325)3186

(注)「知見なし」とは, 一般的に有害性はないと考えられているが, 現時点では, データ等を持ち合わせていないことを意味している。

記載内容は現時点で入手できる資料, データに基づいて作成しており, 新しい知見により改訂されることがあります。

また, 注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって, 特殊な手扱いの場合は用途, 用法に適した安全対策を実施の上ご利用ください。

記載内容は, 情報提供であって保証するものではありません。